

ジェンダー平等に関する調査にご協力ください

市民のみなさまへ

日頃より、市政の推進に関しまして、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。今回の調査は、ジェンダー平等に関する市内在住の皆さまの意識や実態を把握することを目的としており、その結果は現在の「犬山市男女共同参画推進指針」が2027年度末で終了するため、改訂後のものを策定するための資料として活用させていただきたいと考えております。

このたび、18歳以上の犬山市民2,000人を無作為に抽出した結果、あなた様が対象となりました。お忙しい中、大変恐縮ではございますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

なお、回答内容は統計的に処理され、個人が特定できる形で公開されることは一切ありませんのでご安心ください。不安や抵抗を感じられた場合には、途中で回答を中止していただくことも可能です。

また、別紙にて、このアンケートで使用している分かりづらいと思われる用語を一覧にした用語集を添付しておりますので、ご参考にしてください。

令和8年〇月 犬山市長 原 欣伸

回答期限

令和8年〇月〇日（△）まで

回答方法

1. インターネットで答える方法

スマートフォンなどで右の二次元コードを読み込むか、パソコンなどで下のURLにアクセスしてください。

<https://.....>

ID: *****

※IDは、二重回答を防ぐために使用するもので、回答者を特定するものではありません。

二次元
コード

2. アンケート用紙で答える方法

皆さんのお家に届いたアンケート用紙に答えを書いて、同じ封筒に入っていた返信用封筒に入れて、切手を貼らずに郵便ポストに入れてください。

※インターネットで答えたときは、アンケート用紙を送らなくても結構です。

問合せ先

犬山市役所 多様性社会推進課

電話：0568-44-0343 Fax：0568-44-0367

メール：010420@city.inuyama.lg.jp

Q1.あなたのことを教えてください。

性別 1.女性 2.男性 3.どちらにもあてはまらない

※ご自身が思う性別で回答してください

年代 10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代・80代以上

婚姻状況 1.結婚している（事実婚を含む）

2.結婚はしていない

3.答えたくない

世帯構成 1.1人暮らし

(当てはまるもの全てに○) 2.妻・夫・パートナーと同居している

3.親と同居している

4.子どもと同居している

→お子さまの人数と当てはまるものをお答えください。

人数（ ）人

A: 就学前 B: 小学生 C: 中学生 D: 高校生 E: 大学生（短大、大学院を含む）

F: 専修学校・各種学校生 G: 就業している H: 無職

5.祖父母と同居している

6.孫と同居している

→お子さまの人数と当てはまるものをお答えください。

人数（ ）人

A: 就学前 B: 小学生 C: 中学生 D: 高校生 E: 大学生（短大、大学院を含む）

F: 専修学校・各種学校生 G: 就業している H: 無職

7.友人・知人と同居している

8.きょうだいと同居している

9.答えたくない

就業状況 1.会社員・公務員 2.パート・アルバイト 3.派遣・契約社員 4.自営業 5.農業

6.家族従事者 7.内職 8.専業主婦・専業主夫 9.学生 10.無職 11.答えたくない

Q2.市が行うジェンダー平等に関する事業（ジェンダー平等に関するパネル展・絵本展の開催、市役所にあるにじいろ階段、市広報誌での特集記事など）について、どのくらい知ってますか？（○は

1つ）

1.知っている

2.行われていることは知っている

3.ほとんど知らない

- 4.全く知らない
- 5.答えたくない

Q3.男性が育児休業を取得することを推進すべきだと思いますか？(○は1つ)

- 1.強くそう思う
- 2.ある程度そう思う
- 3.どちらとも言えない
- 4.あまりそう思わない
- 5.全くそう思わない
- 6.答えたくない

Q3-1.男性が育児休業を取得しやすくなるためには、どのような環境を整えばよいと思いますか？

(複数回答可)

- 1.経済的な不安の解消
- 2.職場の理解と協力体制の整備
- 3.キャリアへの影響の懸念解消
- 4.妻・夫・パートナーとの育児休業取得に係る意思確認
- 5.妻・夫・パートナーとの家事の役割分担
- 6.社会全体の意識の変化（男性の育児が「当たり前」になること）
- 7.企業の育児休業制度の充実
- 8.育児に関する情報・相談体制の充実
- 9.答えたくない

Q4.女性が職場でリーダーや管理職として活躍することを推進すべきだと思いますか？(○は1つ)

- 1.強くそう思う
- 2.ある程度そう思う
- 3.どちらとも言えない
- 4.あまりそう思わない
- 5.全くそう思わない
- 6.答えたくない

Q5. 町内会や PTA などの意思決定の場で、女性は十分に参画できていると思いますか？(○は1つ)

- 1.強くそう思う

	男性の方が 優遇されている	どちらかといえ ば男性の方が優 遇されている	平 等	ど ち ら か と い え ば 女 性 の 方 が 優 遇 さ れ て い る	女 性 の 方 が 優 遇 さ れ て い る
A 家庭生活	1	2	3	4	5
B 職場	1	2	3	4	5
C 学校教育の場	1	2	3	4	5
D 地域活動の場	1	2	3	4	5
E 政治の場	1	2	3	4	5
F 法律や制度	1	2	3	4	5
G 社会全体として	1	2	3	4	5

Q11.日常生活における役割分担について主に担っている人をお答えください。

(A から G までそれぞれ○は1つ)

	自 分	妻・夫・パートナ ー	妻・夫・パートナ ーと協 力	他 の 家 族 が 主 に 担 っ て い る	外 部 サ ー ビ ス (※) を 活 用 し て い る	答 え た く な い
A 炊事	1	2	3	4	5	6
B 掃除	1	2	3	4	5	6
C 洗濯	1	2	3	4	5	6
D 食料品・日用品の買い物	1	2	3	4	5	6
E 子育て	1	2	3	4	5	6
F 家族の介護や看護	1	2	3	4	5	6
G 地域の活動やPTAへの参加	1	2	3	4	5	6

※家事、子育て、介護に関する外部サービス（家事代行、ベビーシッター、介護サービスなど）

※Q12 から Q14 の質問は、DV（妻・夫・パートナー、恋人などの親密な関係にある、またはあつた人による身体的、精神的暴力を受けた方）に関する内容になります。心理的負担が大きいと感じられる方は、Q15 へお進みください。

なお、別紙で「DVに関する相談先」を添付していますので、ご参考ください。

Q12.これまでに、次のような行為を経験されたことがありますか？あるいは、身近な方から直接相談を受けたことがありますか？（各項目○は1つ）

Q12-1.殴る・蹴る・物を投げつける・突き飛ばされるような状況があったかどうか、お聞かせください。

- 1.経験または相談を受けたことがある
- 2.経験または相談を受けたことはない
- 3.答えたくない

Q12-2.精神的に追い詰められるような言動や、尊厳を傷つけられるような言葉をかけられたことがあったかどうか、お聞かせください。

- 1.経験または相談を受けたことがある
- 2.経験または相談を受けたことはない
- 3.答えたくない

Q12-3.意図しない形で貯蓄や財産が使われたことがありますか？

- 1.経験または相談を受けたことがある
- 2.経験または相談を受けたことはない
- 3.答えたくない

Q12-4.ご自身の「同意がないまま」行われた「性的な性質の行為」や、そのような状況に置かれたことはありますか？

- 1.経験または相談を受けたことがある
- 2.経験または相談を受けたことはない
- 3.答えたくない

Q13.これまでに DV を受けられたことがある方のみお答えください。

どこ（誰）に相談しましたか？番号に○を付けてください。（複数回答可）

- 1.家族、親戚
- 2.友人、知人
- 3.行政の DV 相談窓口、警察
- 4.医療関係者やカウンセラー
- 5.弁護士
- 6.誰にも相談しなかった
- 7.誰にも相談できなかった

Q13-1.相談されたことがある方のみお答えください。相談をされた結果、DV を解決することはできましたか？

- 1.解決できた

2.解決できなかった

3.答えたくない

Q14.DVを受けた時、誰にも相談しなかった（できなかった）理由として、近いものを選んでください。（複数回答可）

1.相談先が分からなかった

2.相談しても解決しないと思った

3.自分に原因があると思った

4.恥ずかしい、周囲に知られたくなかった

5.相手が怖く、報復が心配だった

6. その他（ ）

Q15.次の言葉のなかで、言葉や意味について、どの程度知っていましたか？

下記の言葉については、別紙「用語集」をご参考ください。

（AからFまでそれぞれ○は1つ）

	内容までよく知っていた	言葉は聞いたことがあったが、内容は知らなかった	このアンケートで初めて知った
A LGBTQ+ （エルジービーティキュープラス）	1	2	3
B SOGI（ソジ）	1	2	3
C カミングアウト	1	2	3
D アウティング	1	2	3
E ALLY（アライ）	1	2	3
F 包括的性教育	1	2	3

- 1.強くそう思う
- 2.ある程度そう思う
- 3.どちらとも言えない
- 4.あまりそう思わない
- 5.全くそう思わない
- 6.答えたくない

Q21. ジェンダー平等に関して、日常生活や職場、地域活動（町内会やPTA）で感じていることがあれば、ご自由にお書きください。

[]

以上となります。ご協力ありがとうございました。